

「チャンピオン牛」お披露目を開催しました



お披露目会の様子



試食の様子



受賞者の菊地さん



褒賞授与式での集合写真

J A全農いわては、令和3年1月26日（火）、「第31回いわて牛枝肉共励会」を東京都中央卸売市場食肉市場にて開催をし、いわて牛生産者が丹精込めて育てた黒毛和牛60頭の中から今年度の入賞者を決定しました。2月3日（水）、共励会において優秀な成績を収めた生産者に対して褒賞授与式を盛岡市の産業会館で開催しました。式には最優秀賞を受賞したJ A江刺(旬)菊地畜産をはじめとする受賞生産者4名、主催者である岩手県農林水産部佐藤隆浩部長、J A岩手県中央会小野寺敬作代表理事会長、J A全農いわて島山俊彰本部長など関係者が出席し受賞生産者に表彰状やトロフィーを贈呈しました。

披露目を開催しました。式典には、最優秀賞を受賞した(旬)菊地畜産の菊地毅さん・菊地里奈子さん、達増拓也岩手県知事、小野寺敬作J A全農いわて運営委員会会長など関係者が出席し、肉質等級が最高ランクのA5、サシの入り具合も最高評価を受けた「チャンピオン牛」の試食も行われました。例年、同共励会のチャンピオン牛は、買参人、仲介人を通じて首都圏の取引先に納められ、高級料亭やレストランでしか味わえないものとなっていました。しかし「よりおいしい」「いわて牛」を、地元で消費してもらいたい」との生産者・関係機関の想いを受け、一昨年から同店での提供を行っています。

ダイニング」でのお披露目の開催を通して、県内はもちろん県外のお客様へもPR出来ればと思います。」と主催者代表挨拶を述べました。達増知事は「生産者の皆様、関係者の皆様の努力によって、霜降りの和牛が作られています。今年は丑年ということ、いわてモー！モー！プロジェクト2021」を展開中です。牛で元氣よくふるさと岩手を盛り上げていきます。また、チャンピオン牛を食べてみて、口に入れた時から歯ごたえ口当たり、きめの細やかさなど経験したことのないような美味しさを感じました。」と激励の言葉を述べました。

菊地畜産の菊地毅さんにインタビュー！

チャンピオンの喜び

「最優勝！」と言われた時、最初はほんとにビックリしました！まさか最優勝とは思っていなかったですからね。「いわて牛」の出品牛はレベルが高いのでその中で1番をとるのはほんとにすごい事だと思っています。岩手県の実産者は素晴らしいお肉を作っているのです、たまたま私が取れただけです。レベルが高い中で「チャンピオン」をとれてとても嬉しく思います。こうやって大きな舞台で表彰されることに感謝しています。食べて美味しかったので、「いわて牛」を沢山のの人に食べていただきたいなと思っています。生産者皆さん頑張っていますので、これからも「いわて牛」をよろしくお願ひします。

充実した生産へ

26歳の時にアメリカで2年間修業を積み、今年で就農して13年目になります。幼い頃から飼育の手伝いをしてきましたが、就農してからは様々な出来事があり苦労したこともありました。毎日変わらない仕事をやっていくわけですが、同じように飼育管理をして今後いい牛を育て、いいお肉を提供したいです。こうやって牛を出荷してお店に並ぶのは当たり前のことのように感じますが、実際は色々な生産者の力があり、生産者だけでなく、獣医さんや関係機関のおかげですので、もっと「いわて牛」を盛り上げていきたいです！！



チャンピオン牛



提供メニュー

● 感謝状贈呈式を行いました

令和3年2月18日(木)

岩手県立水沢農業高等学校
第11回お米甲子園・第4回和牛甲子園

令和2年11月28日(日)に「第11回全国農業高校お米甲子園」が開催され、岩手県立水沢農業高等学校農業科学科が出品した「金色の風」が特別優秀賞を受賞しました。また、令和3年1月15日(金)に東京都中央卸売市場食肉市場にて開催された「第4回和牛甲子園」において、同校農業科学科が出品した枝肉が、枝肉部門で優良賞と審査員特別賞を、取組部門で優良賞を受賞しました。JA全農いわてと、いわて純情米需要拡大推進協議会、いわて牛普及推進協議会、JA全農北日本くみあい飼料(株)では、岩手の農畜産業の実力を全国に発信したことと、担い手の育成に尽力されていることに敬意を表し、令和3年2月18日(木)岩手県立水沢農業高等学校にて感謝状の贈呈を行いました。



後藤副会長より感謝状が贈呈されました



受賞した皆さんおめでとうございます!

● 夏秋ピーマンの主力産地

令和3年2月19日(金)

岩手県南地域JAピーマン13億円達成記念大会

平成27年度に県南地区4JAはピーマン販売金額10億円を達成し、次期目標を13億円として生産拡大推進に取り組んできました。生産者と関係機関の協力により、本年度販売金額が14億円となり、目標達成することができました。生産環境や流通動向の変化が激しいなか、夏秋ピーマンの主力産地として、安定供給が求められており、ブランド産地としての地位をより確固たるものとし、生産者の所得向上をはかるため、JA岩手ふるさと、JA江刺、JAおおふなと、JAいわて平泉、JA全農いわてが記念大会を主催し、令和3年2月19日(金)に奥州市の「プラザイン水沢」にて開催しました。

記念大会には県南地区4JA(常勤役員・担当部課長・担当者・生産者)・岩手県(振興局・普及センター)・関係市場(県内市場)JA全農いわてなど関係者40名が参加し、販売金額13億円達成を祝いました。令和6年度17億円達成を目標に、夏秋ピーマンのブランド産地として一丸となって取り組んでいきます。



越沼副本部長よりJAピーマン部会代表へ感謝状が授与されました



JA営農担当者への功労表賞を行いました

● 最多の20名が受賞

令和3年2月9日(火)、12日(金)、16日(火)
令和2年度岩手県乳質改善大賞表彰式

岩手県乳質改善協議会(事務局:全農岩手県本部)は「令和2年度岩手県乳質改善表彰式」を令和3年2月9日(火)、12日(金)、16日(火)に開催をしました。生乳の生産技術向上に努め、継続的に高品質な生乳生産に取り組んだ酪農家を表彰するこの表彰式は、平成20年度から始まり、今年度は過去最多の20名が受賞しました。

5年連続7回目の受賞となった、新岩手(八幡平)の藤田貴良さんは「日々、餌づくりや搾乳、牛舎の空気循環など色々なことに気を付けているので、今年も受賞できて嬉しく思う。来年も継続して受賞できるように頑張りたい。」と受賞した喜びを語りました。

受賞者は以下のとおりです。



高橋副本部長から表彰状が贈られました



新岩手(八幡平)表彰者



新岩手(南部)表彰者

■ 岩手県乳質改善大賞農家

	氏名	農協	受賞歴	
1	道ノ下 喜代志	新岩手(東部)	3回目	2年連続
2	高橋 潤生	新岩手(東部)	2回目	2年連続
3	丹内 久仁人	新岩手(葛巻)	2回目	
4	岩泉 篤	新岩手(葛巻)	7回目	5年連続
5	鈴木 智	新岩手(葛巻)	3回目	
6	松村 文継	新岩手(葛巻)	3回目	
7	落合 隆一	新岩手(葛巻)	8回目	
8	間澤 和徳	新岩手(久慈)	5回目	2年連続
9	村上 健一	新岩手(南部)	5回目	3年連続
10	小松 郁人	新岩手(南部)	3回目	2年連続

	氏名	農協	受賞歴	
11	田村 正仁	新岩手(八幡平)	1回目	
12	藤田 貴良	新岩手(八幡平)	7回目	5年連続
13	(株)山中牧場	岩中酪	1回目	
14	横江 幸喜	岩中酪	8回目	4年連続
15	(有)小西農場	岩中酪	2回目	2年連続
16	太田 千幸	岩手ふるさと	6回目	6年連続
17	丸山 芳照	岩手ふるさと	6回目	
18	佐藤 誠	いわて平泉	2回目	
19	高橋 洋	いわて平泉	1回目	
20	菅原 雅継	いわて平泉	6回目	

3.生産者・JAからの声

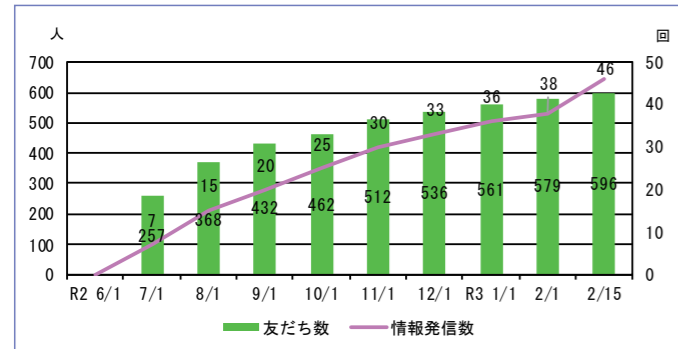
- YouTube 配信が開始されたことをうれしく思っている。特にコロナ禍でオンラインが急激に増え、全農には大いに期待している。全農いわての YouTube 配信を Facebook やインスタでシェアさせていただきたい。(生産者)
- コロナ禍であり、多くの人々が YouTube を観ている。全農いわての配信も開始当初から観ているが、配信頻度を多くしてもらいたい。(生産者)
- アグリベンチャーネットの情報等、リアルタイムに配信してもらっているの、見逃しがないので良い。今までは、自分で検索して情報を得ていた。(生産者)
- J A 広報誌に L I N E 開設の記事を掲載したところ、友だち登録した生産者から経営継続補助金の情報を早く見ることができて良かったとの声があった。(J A)
- J A 全農営農管理システム「Z-GIS」の You Tube 動画を観た。説明が分かりやすく良かった。生産者に推進する際にも使えそう。(J A)

4.現状と今後

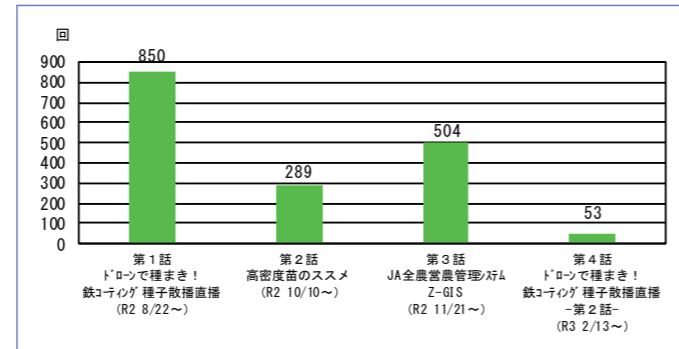
L I N E の友だち数は 596 人・情報発信数 46 回 (R3 2/15 現在)、You Tube の再生回数はおべ 1,696 回・配信数 4 回 (R3 2/15 現在) となっています。

本会は、今後も県内のより多くの生産者・ J A の皆さんにタイムリーな情報をお届けしていくため、L I N E と You Tube を連携させ、双方から効果的に配信してまいります。

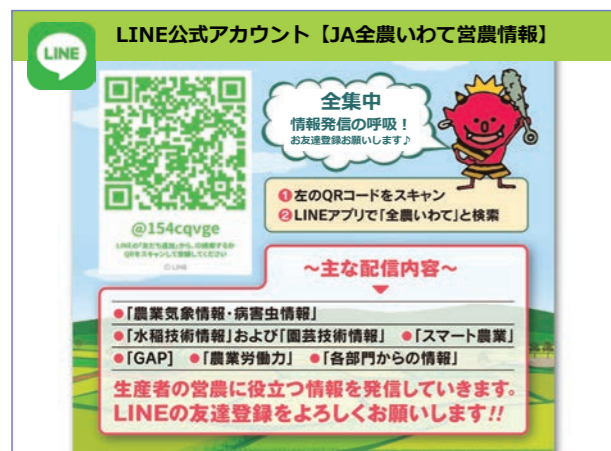
■ L I N E 「 J A 全農いわて営農情報」友だち数・情報発信数



■ You Tube 「 J A 全農いわて公式」「Let's TRY いわて営農チャンネル」再生回数



是非、L I N E の友だち登録、You Tube のチャンネル登録をよろしくをお願いします。



SNSを活用した「生産者への情報発信強化」の取り組み

1.はじめに

営農支援部では、純情産地確立「繋プラン」の基本方針の一つである「生産者への情報発信強化」をさらに進めるため、今年度から S N S (会員制交流サイト) を活用した発信を拡充し、営農に関するタイムリーな情報提供を行っています。

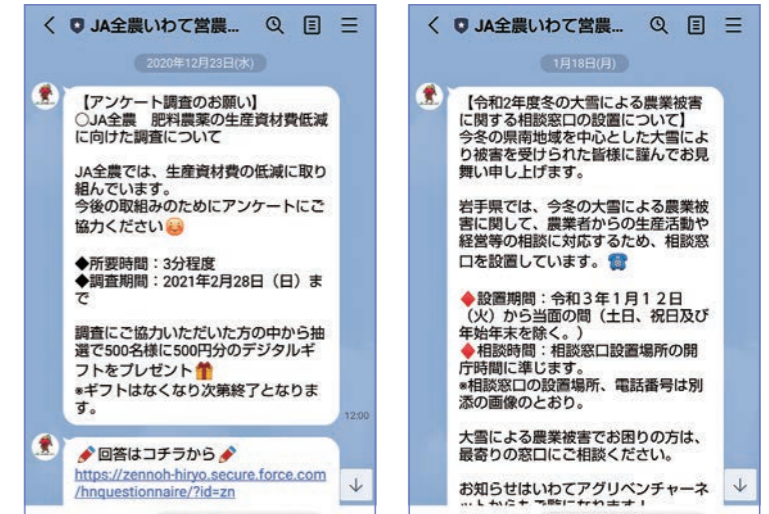
2. 具体的な取り組み

(1)「L I N E (ライン)」の活用

L I N E 公式アカウント「 J A 全農いわて 営農情報」を開設し、生産者や地域農業の担い手に出向く J A 担当者 (愛称 T A C = タック) 等に対し、営農情報を配信しています。

■【主な配信内容】

- 農業気象情報・病害虫情報、
- 水稲技術情報および園芸技術情報、スマート農業、
- G A P、農業労働力、各部門からの情報



配信内容(一部)

(2)「You Tube (ユーチューブ)」の活用

You Tube チャンネル「【 J A 全農いわて公式】 Let's Try!! いわて営農チャンネル」を開設し、 J A ・本会が連携して取り組む「農家手取り最大化プロジェクト」の実践メニュー等を動画で配信しています。配信する動画は、一部の撮影とナレーションを「営農支援部スマート農業チーム」の職員が担当しています。



担い手訪問時にPRや設定方法のレクチャー

■【これまでの配信内容】

- 第1回：ドローンで種まき!鉄コーティング種子散播直播 (R2 8/22 ~)
- 第2回：高密度苗のスメ (R2 10/10 ~)
- 第3回： J A 全農営農管理システム Z-G I S (R2 11/21 ~)
- 第4回：ドローンで種まき!鉄コーティング種子散播直播-第2話- (R3 2/13 ~)



動画のスタート画面



職員によるナレーション収録



TRY! 営農支援 レポート

大型畜産農家が抱える大きな課題、 事業承継への取り組み



営農支援部 次長
信田 陽一

今回ご紹介するのは、JA岩手ふるさとでTAC活動をしている千田和明さんです。胆沢地域センター営農経済課に所属し、日々畜産農家と向き合い課題解決に取り組んでいます。日ごろから農家の意見・要望の聴き取り、内部共有・協議と関係機関との連携を意識し、スピーディな対応を心がけています。

JA岩手ふるさとでは第8次中期経営計画で「経営基盤の維持に向けた相談機能の発揮」を重点取組事項にかかげ、大型畜産農家が抱える大きな課題である事業承継への相談支援を行っています。

畜産農家の事業承継では、猶予・免除制度があり後継者の納税負担が少ない農地と異なり、素牛等の棚卸資産を贈与・相続する際の税負担が大きいことが課題となっています。後継者にスムーズに継承していくことが生産振興を図る上で最も重要であると考えた千田さんは、JAの畜産部門や奥州農業改良普及センターと連携し、昨年度は、株式会社たかはし牧場における事業承継の相談支援に取り組みしました。

経営で肥育牛85頭、繁殖和牛50頭の経営を営んでいた高橋久典氏の事業を、令和元年11月に後継者の久典氏が設立した同会社が承継することで誕生しました。

事業承継にあたってのポイントは、やはり資産を法人に引き継ぐ際の税務面での対策でしたが、関係機関とも連携し、いわて農業経営相談センターの事業で税理士の無料個別相談を行うことで、資産譲渡の評価方法や留意点が確認できました。

税理士との個別相談を経て法人化を決定した久典さんを、千田さんは定款の作成や設立登記書類の作成、経営改善計画の作成、社会保険の加入、運転資金の調達など多岐に渡ってJA金融部門とともに支援しました。

今年度、千田さんは畜産農家向けに飼養管理の情報や市場の情報、経営継続補助金などの補助事業の情報を速やかに提供し、経営体ごとの経営課題を共有しながら信頼関係の構築を図っています。

本会はTACが担い手農家の様々な課題解決を図っていくべく、JAのTACの活動を継続的に支援してまいります。



高橋代表に市場情報について説明する千田TAC

担い手農家の声

(株)たかはし牧場 代表取締役
高橋 久典さん

法人として設立から支援をいただき1年が経過しました。

個人経営とは異なり、法人経営は社会保険などの手続きや月次で決算するなど経営を数字で見る機会が多くなりました。

TACには今後も技術的な情報だけでなく、経営継続補助金のような補助事業や小規模企業共済など法人経営改善に役立つ情報が幅広く提供してもらいたいと思います。



TACの声

JA岩手ふるさと 胆沢地域センター営農経済課
千田 和明さん

担い手農家の皆さんに必要な情報を提供できるように情報収集を心がけています。

今年度は経営継続補助金にかかる情報提供や申請支援に取り組みました。

令和4年は全国肉牛能力共進会が開催されますので、出品牛の上位入賞に向けて生産者と共に取り組んでいきたいと思っています。



消費地販売部 発 消費地だより

純情ブランド消費地の「今」をレポートします。



消費地販売課
高橋 遼

コロナ禍での販売と米穀情勢について

2年産米は東日本の主産地では豊作基調、西日本ではトビイロウンカ、悪天候等による作柄不良だったことにより、東高西低という状況になりました。

2年産米の販売状況については、新型コロナウイルスにより、業務用米の年産切替えが大幅に遅れていて、2年産米販売が低調です。生協、ネット通販などの宅配事業は昨年と比べて良い傾向にはありますが、消費者の米消費減と業務用の販売遅れをカバーできていないのが現状です。新型コロナウイルスはコマ販売に深刻な影響を与えています。

そんなコロナ禍の状況ですが、感染予防策を取りながら、本県産米販売拡大に向けさまざまな取り組みを実施しております。

令和2年12月16日(水)〜令和3年1月15日(金)の間、「銀河のしずく頂上コンテスト入賞米」フェアを開

催しました。銀河のしずく頂上米コンテストで上位10点に選出されたお米が全農全国直営3店舗(みのるダイニングフェザン盛岡店(岩手県盛岡市)、グリンみのるエスパル仙台店(宮城県仙台市)、みのる食堂銀座三越店(東京都中央区))にて提供されました。銀河のしずくの特徴である「白くて、つややか、かるやかな食感」を多くの人に体験していただけたのではないかと思います。

銀河のしずく頂上コンテストは良食味と高品質米栽培技術の向上などを目的に平成29年から岩手県が開催しています。来年は店頭での販売促進活動も実施できればと考えていますので、関係各所の皆様宜しくお願ひします。

11月に開催された食糧部会で示された主食用米の需給見通しにおいて、3年産主食用米の生産量は693万tとされ、2年産米生産量

723万tと比較すると単純計算で30万tの減産が必要となります。新型コロナウイルスが米穀情勢に悪影響を及ぼしていますが、JAグループでは適正な作付け誘導と販売促進活動を通して、お米の魅力とおいしさをより多くの人に知っていただけるよう広く周知していきます。

新型コロナウイルスによる自粛生活によって、多くの人が今までの生活方法を見直し、今後は新しい生活様式への



食堂入口のポスター
あつあつごはんの様子



みのる食堂入口



みのる定食



コンテスト入賞米紹介文

切り替えが進んでいくと想定されます。ニューノーマルに対応できる生産・販売体制がより求められる中で、本会では、生産者の皆様が一生懸命育てたお米の安定した販売先確保と、タイムリーな情勢を発信していくことで、安心して農業を続けられる体制づくりを目指します。

皆様にとつての平和な「日常」が一日でも早く訪れるよう心からお祈り申し上げます。



「純情ほししいたけの部屋」 Instagramを開設しました!

乾しいたけの栽培風景やレシピを発信していきますよ～更新をお楽しみに!是非「フォロー」「いいね」お待ちしております!

ユーザー名
iwate.junjohoshishiitake



「みのるダイニング」デリバリーを始めました!!

店舗に直接行かなくても自宅にて「みのるダイニング」の味が楽しめますよ～!

【デリバリー】

タクシー配送となります。
配送料金は「盛岡市内一律500円」、以降2.5km毎に250円かかります。
代金はお弁当代+配送料を配送員に支払ってください。



ご注文時、「お名前」「ご連絡先」「ご住所」「商品お届け希望間」の確認をさせていただきます。

配送に時間がかかる場合がございますので、ご注文は商品お届け希望時間の「2時間前」までとさせていただきます。

なお、ご注文後の商品キャンセル及びお届け希望時間変更は致しかねますのでご了承ください。

「みのるダイニング」では、予防をしながらコロナウイルスに負けず、元気に営業中です! 皆様のご来店をお待ちしております!

デリバリーはじめました!
テイクアウト・デリバリーメニュー
お部屋でお店の味はいかがですか?

 いわて純純ハンバーグ 880円(税込)	 いわて純純おろしハンバーグ 880円(税込)	 いわて純純ガーリックハンバーグ 880円(税込)
 いわて純情豚の蜂蜜ロースト 880円(税込)	 菜彩鶏のレモンステーキ 880円(税込)	 おつまみセット 1000円(税込)

※写真はイメージです。 ※当店のお米は岩手県産銀河のしずくを100%使用しています。

2019

いわて 純情むすめ

卒業

鮮やかなピンクの衣装で元気いっぱい素敵な笑顔。約2年間活動をしてくれた3名は来月末で卒業を迎えます。これからも純情産地いわてを応援します!

内田
有紗



試食販売やイベントでお客様がかけてくださった嬉しい言葉、またパイヤー向けのイベントでは嬉しい言葉だけでなく厳しいご意見もありましたが、職員の方も含め沢山の方とお話しして、色々な視点から岩手の農業について知ることができました。岩手の食材は自信をもってオススメできるものばかりだと実感しました。

また、初めの頃は自分からお客様に話しかけることに尻込みしていた私ですが、活動を重ねることで、積極的にコミュニケーションが取れるようになって、大きな声で呼び込みが出来るようになって、自分の成長も感じる事ができました。

2年間で岩手の魅力に気づき、そして沢山のものを得ました。純情むすめに慣れて本当に良かったです。ご指導くださった皆様、ありがとうございました。

千葉
唯愛



歴代初の2年任期となった「いわて純情むすめ」の活動もついに終わりを迎えました。岩手県内でのPR活動やイベントはもちろん、県外での活動を通して「純情産地いわて」の魅力により一層深く感じることができました。全国から岩手の農畜産物が高く評価されていると知り、誇りをもって活動し続けることができました。

2年間務めることができ、自分の人生にとってとても貴重な経験になったなと思います。これからも岩手の農畜産物にたくさん触れ、地元への愛をたくさん持って生活していこうと思います。「いわて純情むすめ」をずっとずっと応援しています。さまざまな機会でお世話になったみなさま、本当にありがとうございました。

中村
絵里香



子どもの頃から、県内のイベントなどで純情むすめの皆さんがキラキラの笑顔で活動されているのを見て、「私も純情むすめになりたい!」と憧れを強く持っていました。実際に純情むすめとして選んでいただいた時には、とても嬉しく、感動したことを覚えています。岩手の魅力や美味しい農畜産物をたくさんの人に伝えたい、そう思って活動に参加させていただき、実際に活動を通して岩手の人々のあたたかさや触れて、ますます岩手が大好きになりました。

そして、5人で協力しながら「純情産地いわて」の発信を行っていったことは、私にとって一生の思い出です。普段の生活ではできないとても貴重な経験をさせていただけたことに感謝しています。本当にありがとうございました!

JA全農いわてから お願いです!

3~5月、野山が乾燥し、風の強い日も多いため、山火事が起きやすい気象条件となります。
岩手県内の山火事の主な要因は『野焼き』です。大切な岩手の森林を守るためにも、規則を守り、山火事防止へのご協力をお願い致します。

火入れと野焼きに注意!!

—あなたです 森を火事から 守るのは—

- 令和2年は38件の山火事が発生し、約7割が3~5月に集中しています。
- 例年、山火事の発生原因で火入れ、野焼きによるものが約7割を占めています。
- 大切な森林を山火事から守るために、野外での火の取り扱いには十分注意しましょう。

【火入れ】

森林又はその周囲1kmの範囲内で立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する行為で、**市町村長の許可が必要!**

- 火入れ許可の対象は、次の目的に限られます。
- ◆造林のための地ごしらえ・開墾準備
- ◆害虫駆除・焼畑・牧草の改良

(森林法第21条)

【野焼き】

枯れ草や廃棄物を焼却する行為で、**原則禁止!**

- 例外として
- ◆農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却
- ◆たき火、その他日常生活を営む上で通常行われる焼却で軽微なもの

一市町村条例により、行為前の消防署への届け出が必要



山火事の発生現場

令和2年の岩手県内の山火事発生状況



JAバンク岩手

春の新生活応援

キャンペーン

令和3年2/1月 ▶ 5/31月

©よりぞう

JAに給与振込口座を新たにご指定いただくと* QUOカード1,000円分プレゼント!

*令和3年2月から6月までのいずれかの月において、5万円以上の給与のお振込みが確認できたお客様。

さらに

- JAネットバンク
- JAバンクアプリ
- JAカード

すべてご成約の方

県産ブランド米パックごはん
「金色の風 パックごはん」
「銀河のしずく パックごはん」
(各2個、合計4個)をプレゼント

キャンペーン利用規約

＜QUOカードプレゼントについて＞
 ●新たに給与振込口座にご指定いただき、令和3年2月から6月までのいずれかの月において、5万円以上の給与のお振込みが確認できた方に、QUOカード(1,000円分)をプレゼントします。
 ●商品はお申込みの翌月に発送します。
 ●(パックごはんプレゼントについて)
 ●新たに給与振込口座にご指定いただき、さらに下記(1)～(3)のすべてご成約の方に、「金色の風 パックごはん」「銀河のしずく パックごはん」(各2個、合計4個)をプレゼントします。
 ●(1)JAネットバンク (2)JAバンクアプリ (3)JAカード
 ●商品はお申込みの翌月以降に発送します。

いつもあなたのそばに
JAバンク岩手
JAバンク岩手 検索

みんなの力で!
がんばろう岩手

編集後記

早いもので入会して1年が経過しました。今年度は読者の皆様に読みやすく分かりやすい誌面を目指し、試行錯誤をしながら毎月発信をしてきました。新型コロナウイルスの影響で取材に行くことが難しい時期もありましたが、皆様に支えられ年間責任を持って務めることができました。来年度のクララもどうぞよろしくお願いいたします。(星)

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳に書かれている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかという願いが込められています。



私たちは「安心」を生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。